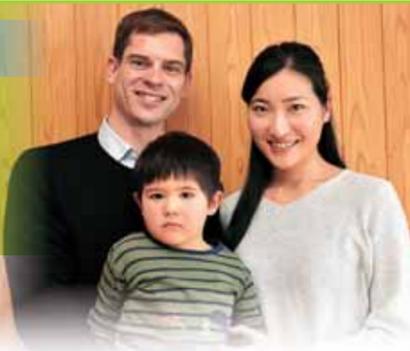


U・Iターンコラム

勝山人として
勝山を楽しむ

ヘネシー クリストファー ロバートさん (39歳)
絵美さん (37歳)
海理くん (2歳)
=村岡町五本寺=



▶勝山でやってみたいことは？

今後は、家庭菜園や庭木の剪定などにチャレンジしてみたいと思っています。

そして、何より「勝山人」として地域のイベントなどに参加したり、魅力溢れる勝山のPRや街おこしに少しでも貢献できたらと考えています。

皆さんよろしくお祈りします！

移住に関するお問い合わせは
商工観光・ふるさと創生課
(市役所2階) ☎88-8105

第25回目は、Iターンで勝山に引っ越してきたヘネシーさん夫妻(クリストファーさんはアメリカ出身、絵美さんは兵庫県出身)にお話を伺いました。

▶Iターンしたきっかけは？

7年前から仕事の関係で福井市に住んでいましたが、子どもが成長するにつれ、もっとのびのびと生活できる環境で子育てがしたいと思い、家を探すようになりました。

石川県も視野に家を探していたところ、素敵な風景があり、子どもが家の内外で自由に走り回れる。私たちが望んでいた環境と勝山で巡り合うことができ

ました。子どもが恐竜好きで、恐竜博物館やホワイトザウルスが近くにあることも大きな要因となりました。

▶勝山の印象は

豊かな自然環境はもちろん、公園が近くにあったり、児童センターが無料で利用できることなど子育てしやすい環境が整っていると感じています。

雪のことや生活環境、通勤のことなどいくつか不安もありましたが、勝山出身の知人が親身に相談にのってくれたり、市の移住相談窓口などがあったおかげで、今では、勝山での生活がとても楽しみです。

ふるさとを訪ねて

地域文化を掘り起こそう ③⑥

市史編纂室 山田 雄造

左義長小屋と櫓

上袋田・上長淵・下長淵区の櫓は同時期に造られ、市の有形文化財に指定されている。下長淵区の櫓(写真①)は明治18年(1885)に藤田九右衛門が請負い造られた。

最初に櫓という名称が見られるのは明和元年(1764)の史料で、「郡町袋田町左義長屋櫓」と記され「両こや」という名称も同時に使用されている。史料中の「屋櫓」という記述が非常に気にかかる。

櫓と小屋が同時に見られたことから「屋櫓」は両方を指しているとも考えられるが、数少ない史料から判断することは難しい。

後の史料に、櫓は「左義長櫓」「やくらにてけいこ致候」などと、一方「左義長小屋」は太鼓とともに見られる。ただ「太鼓櫓」の名称は近代まで見られず、櫓

事に「五十猛のグロ」がある。無病息災と豊漁を祈願する行事で、今年1月11日(15日)に行われた。11日の早朝にグロ(大型の仮小屋)が作られ15日早朝に燃やされる。この間、区民は入れ替わり小屋を訪れ、餅を焼いたりして夜遅くまで過ごす。写真②はその準備作業の風景である。さきの「屋櫓」が小屋と櫓だとするとこの頃の小屋はこのような形だったのだろうか。

さて櫓の建設には一体どれ位の費用を要したのだろうか。天保2年(1831)の史料に袋田町の櫓新築に「銀五貫」を要したとある。翌年、松屋が建築した3間4間の土蔵の総費用が銀5貫41匁7分であった。

今の費用に換算するのは難しいが両建物を比較すると櫓はかなり立派なものであったことが想像される。



写真① 下長淵区櫓



写真② 五十猛のグロ

*歌舞伎や能・狂言、踊りなどを素人が演じた

「保健推進員」と「食生活改善推進員」が皆さんの健康づくりを支えます

市民の皆さんの健康づくりを応援するため、市が委嘱した「保健推進員」と「食生活改善推進員」が地域で様々な活動を行っています。

食生活改善推進員の主な活動

「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、おいしく食べて健康になろうと、楽しく和気あいあいとした雰囲気での活動をしています。

- 減塩やベジファースト(野菜から食べよう)をテーマに健康会場でのみそ汁試食配布
- 公民館での野菜料理講習
- 文化祭での展示による栄養バランス食の啓発活動



料理講習で野菜コロッケ作り

保健推進員の主な活動

健康に関する情報を伝える活動をしています。また、推進員自身も健康に関心を持ち、勉強しています。

- 赤ちゃん訪問・2歳児訪問
お子さんとご家族が健やかに生活できるように、家庭を訪問し、子育て情報をお伝えします。成長を地域で見守ります。
- 健康づくり教室
運動講座やウォーキングイベントを企画・実施しています。近所の方やお友達を誘って楽しみながら健康づくりに取り組みます。



閻健康長寿課 ☎87-0888
体の調子を整える体操体験

勝山公民館 展示コーナー

中村太多夫さんの自然造形物作品展

「太だはんの庭園」

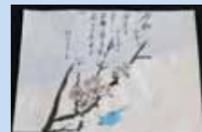
一つとして同じ形のない木の幹は自然造形アート作品。さあ何に見えるかな？



展示期間▶3月16日(月)~29日(日)

丹後香代子さんの四季のてがみ作品展

給食サービスに沿える「手紙」にやさしい挿絵が添えられています。心温まるメッセージをご覧ください。



展示期間▶3月30日(月)~4月12日(日)

閻勝山公民館(教育会館1階) ☎88-0800



行ってみよう

湯ったり勝山

芳野亭笑翁さんの落語を満喫

2月のマイステージでは、芳野亭笑翁さんによる落語「新説浦島太郎」の披露がありました。



語り継がれている浦島太郎の昔話の原型となるお話で、天皇家の伝承を子ども向けに作ったお話であることが分かり、みなさん興味深く聞き入っていました。

申・閻 地域包括支援センター「やすらぎ」(すこやか内) ☎87-0900

人口の動き

	1月末現在	自然動態			社会動態			2月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	10,910人	4	-11	-7	12	-11	1	10,904人	-6人
女	11,984人	5	-13	-8	12	-23	-11	11,965人	-19人
合計	22,894人	9	-24	-15	24	-34	-10	22,869人	-25人
世帯数	7,967世帯							7,969世帯	2世帯

3月の納税

3月の納税はありません

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	令和2年2月末	前年比
総件数	50件	-22件
人身事故(うち高齢者)	0件(0)	-3件(-1)
死者(うち高齢者)	0人(0)	±0件(±0)
傷者	0人	±0人
物損事故	50件	-19件